更生保護 みなみ

発　行　南保護司会
　　南区更生保護女性会
発行人　工藤昌代
編集人　萩原香代子
事務局　南区社会福祉協議会内
　　045－260－2510
承　認　南区第28号
印刷所　株式会社　中島印刷所
　　045－251－0064㈹

未来につながる地域のチカラ

―― 着任のご挨拶 ――

横浜保護観察所長　**杉　山　弘　晃**

南区の皆様方には、日頃から保護観察や犯罪予防活動など、更生保護の取り組みにご理解とご協力をいただいていますことに深く感謝申し上げます。

今年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るう中、皆様の生活にも大きな影響が生じ、大変な日々をお過ごしのことと存じ、心からお見舞い申し上げます。

私は、今年の４月１日から横浜保護観察所に勤務しています。皆様に地域の実情を教えて頂きながら、微力を尽くす所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

４年前に次長をさせていただきましたが、当時、新しくできた南公会堂で、「社会を明るくする運動」の趣旨を踏まえた、多くの小学生、中学生の皆様の標語作品や区内の小中学生による力強いパフォーマンスなどに触れ、未来につながる南区の地域のチカラをとても心強く実感させていただいたことが印象に残っています。

さて、近年の犯罪や非行の状況を見ますと、刑法犯による検挙者は初犯・再犯を問わず10年以上連続して減少しており、これは、各地域で皆様が対象者一人ひとりと丁寧に向き合い、その更生を支えて下さるほか、犯罪や非行防止のための地域活動を地道に継続して下さることによるものと思い、改めて心から感謝申し上げます。

長年にわたる皆様のお力添えのお蔭を持ちまして、昨年、更生保護制度は70周年の節目を迎えましたが、様々な社会経済情勢等を背景として、この制度を支え続けて下さっている保護司のなり手の確保が全国的に困難となっています。

保護観察所におきましては、保護司会の皆様と相談しつつ、関係機関の皆さまのご協力もいただきながら、一人でも多くの方にご理解いただけるよう努めてまいりますので、皆様のご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの終息を祈念し、南区の更生保護関係者の皆様と直接お会いできる機会を楽しみにしております。皆様におかれましては体調管理に十分ご留意いただき、お健やかにお過ごしいただきますようお願い申し上げます。

清水ヶ丘公園のシンボルツリー

第70回「社会を明るくする運動」
南区推進大会は中止

「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動である。

南保護司会も毎年7月に南区推進大会を開催してきたが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とすることとなった。

南区推進大会の中止を受け、今年度は以下三つの取り組みを実施した。

1、「社会を明るくする運動」の標語の応募を蒔田小学校、南太田小学校、蒔田中学校の3校に依頼し、応募228作品の中から優秀作品を選定した。入賞者は、各小中学校を通じて表彰を行った。また、標語は作品集として冊子にまとめ各応募者に配布した。

2、各連合町内会に「社会を明るくする運動」ののぼり旗を配布し、各連合町内会で掲げて頂くように要請した。

3、「社会を明るくする運動」のポスターの掲示を地下鉄「阪東橋駅」にお願いした。

「社会を明るくする運動」第9回 標語入賞作品

＊ふみだそう　きっと変われる　今の自分
横浜市立蒔田小学校　小林　瀬那さん

＊人の心　傷つきやすいと　考えて
横浜市立蒔田小学校　吉村　美紅さん

＊その気持ち　勇気を出して　話してね
横浜市立蒔田小学校　井手　愛梨さん

＊やくぶつで　終わりにするの　人生を
横浜市立南太田小学校　五十嵐　達大さん

＊つらいけど　仲間がいるから　大丈夫
横浜市立南太田小学校　山口　果音さん

＊ありがとう　言葉一つでも　温かい
横浜市立南太田小学校　加藤　美緒さん

＊「また明日！」　その約束に　救われる
横浜市立蒔田中学校　関原　萌衣さん

＊やめようね　人を傷付ける　その言葉
横浜市立蒔田中学校　有吉　珠理さん

＊辛くても　相談すれば　楽になる
横浜市立蒔田中学校　阿部　彩奈さん

更生保護女性会だより

南区更生保護女性会の紹介

南区更生保護女性会では会員皆様のご協力を受け理事会を４部門に分けて活動しています。

① **総務部**　会長・副会長・会計は事業全体の企画運営

② **事業部**　南まつりバザーの参加
桜まつりバザーの参加
会員交流会の参加

③ **研修部**　研修旅行の企画運営
会員交流会のミニ研修の企画

④ **広報部**　広報誌「更生保護みなみ」を南区保護司会と共に年２回発行
会員及び関係機関や地域にも配布

※全体活動として
愛の募金活動・更生保護施設への支援
子育て支援・犯罪被害者への支援活動

更生保護女性会の活動（1/1 ～ 7/31）

令和元年度
1/31　保護司会・更生保護女性会合同「新春のつどい」開催
2/13　定例理事会開催
3/ 6　南区更生保護女性会会員交流会
（新型コロナ感染拡大防止のため中止）

令和２年度
4/16　5/14　6/11　定例理事会中止
5/19　令和２年度南区更生保護女性会総会
新型コロナ感染防止のため書面総会とする。
5/29　表決書の結果、書面総会の成立
７月～８月　「愛の募金」活動
7/ 5　「社会を明るくする運動南区推進大会」
南公会堂での開催は中止
児童生徒の標語作品の中から優秀作品を９作選出し表彰状と記念品を授与
7/ 9　南区更生保護女性会理事会開催
7/18　南まつり中止
更生保護施設「まこと寮」への昼食づくりは当分の間中止。

これからの活動予定（8/1 ～令和３年3/31）

うらふね納涼祭中止
会員研修旅行
施設訪問

令和３年
1/29　保護司会・更生保護女性会合同「新春のつどい」
3/ 3　南区更生保護女性会会員交流会
３月下旬　桜まつり
＊予定の事業は新型コロナウイルスの終息が確認されてからの開催となります。

更生保護女性会ってどんなことするの？

更生保護女性会は女性の立場から、次代を担う青少年の健全育成に努めるとともに、過ちに陥った人たちの立ち直りを助け、明るい社会づくりをめざすボランティア団体です。

更生保護女性会綱領

＊私たちは　一人ひとりが人として尊重され、社会の一員として連帯し心豊かに生きられる明るい社会をめざします。
＊私たちは　更生保護のこころを広め、次代を担う青少年の健全な育成に努めるとともに関係団体と提携しつつ、過ちに陥った人たちの更生のための支えとなります。
＊私たちは　知識を求め自己研鑽に励むとともに、あたたかな人間愛をもって明るい社会づくりのために行動します。

更生保護女性会の趣旨に賛同していただける方はどなたでも入会できます。地域の安全安心につながる活動に是非ご参加いただけることを願っています。

南保護司会　新旧会長ごあいさつ

前会長　岡本　和子

令和２年５月に会長を退任しました。会員の皆様、南区社会福祉協議会事務局の皆様方には一方ならぬご協力を頂きました事を感謝申し上げます。

昭和63年10月に保護司を拝命し、南保護司会の広報委員として「更生保護みなみ」の創刊号より携わり、横浜市保護司会にても編集委員として「明るい社会」「ダメ、ゼッタイ」の編集に携わりました。

更生保護の役割は、地域との連携により成り立っていく事を学びました。

南保護司会は歴代の会長様のご尽力により、各連合町内会、小中学校、その他関係機関との連携が育まれております。「社会を明るくする運動・南区推進大会」が大きな形となり続けられてきました。

今後も新会長を中心に、「横浜南更生保護サポートセンター」を活用し、新しい形での南保護司会が発展していく事を願っております。

新会長　工藤　昌代

この度、南保護司会会長を拝命し、大変重責を感じています。また、令和２年度は、コロナ禍の中、保護司会の活動も例年通りにはできず、大変な船出となってしまいました。しかし、パワー溢れる役員の皆様のお力を借り、今は気負わず楽しく乗り越えられると実感しています。

振り返れば、塙圀孝前々会長は、暖かい笑顔と包容力でいつも支えて下さいました。岡本和子前会長は、その豊富な保護司体験から適切なアドバイスを頂き女性同士という事もあって楽しく過ごしました。そのお二人の下、８年間副会長を務めさせて頂きました事は、私にとって大変貴重な時間になったと改めて御礼申し上げます。

これからはその経験を基に恩返しの気持ちで、南保護司会の皆様のご協力を頂きながら歩んで参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

着任しました

保護観察官　上　野　和　枝

令和２年４月から南区を担当させていただいております。南保護司会の皆様には、日頃から更生保護活動にご理解とご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

本来であれば、南保護司会総会の席で皆様にご挨拶を申し上げるところでございますが、今年は新型コロナウイルスの影響により総会が中止となり、直接保護司の先生方にご挨拶することができず、残念に思っております。

私は、就労支援も担当しておりますので、南区で新しく協力雇用主になっていただける事業主様がおられましたらお声をかけて下さい。また、対象者の中で仕事を探している人がいましたら、就労支援を活用していただければと思いますのでご相談下さい。

新型コロナウイルスの影響で、急激に環境や生活状況が変化してしまった対象者もいると思います。そんな環境の中、４月から６月までは電話による対応になっておりましたが、保護司の先生方には対象者の話に耳を傾け、色々な相談事に乗っていただきまして大変感謝しております。不安になっている対象者も、話を聞いていただくだけで心が安らぎ精神的にも落ち着くのではないかと思います。

いつ新型コロナウイルスが終息するかわかりませんが、私も保護司の先生方と常に連携しながら、対象者の処遇をしていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大により南区内の各行事の中止を余儀なくされ、記事の減少となりました。今号の発行も危ぶまれましたが、関係機関の皆様方のご協力により従来通り発行することができましたことを御礼申し上げます。コロナ禍が一刻も早く収束することを願っています。　(H)